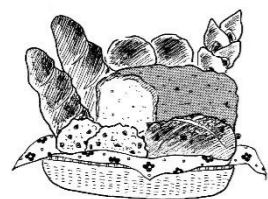


11月の園だより

2019年11月25日発行
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園



心を合わせて

園長 加藤 明宏

11月は「収穫感謝祭」の月です。昨年の園だよりにも書きましたが、新しい保護者もいらっしゃいますし、日本では馴染みもうすい行事なので、再度その由来をご紹介します。

1620年9月にイギリスの清教徒（ピューリタン）が、メイフラワー号でアメリカ大陸に渡り新生活を始めました。しかし最初は収穫もなく、人口も半減するという苦闘の日々だったそうです。しかし翌年から先住民の友情を得て、豊かな収穫を得ることができました。このことを喜んで、神さまに感謝の礼拝をささげたのが始まりです。その後の歴史は、先住民の土地を奪っていった悲しいものになりました。このことを反省し、本来の意味とともに神さまに感謝することを学ぶ時にするため、1864年にリンカーン大統領が11月の第4木曜日を国の祝日として、感謝祭（サンクスギビングディ）を制定しました。今商業ベースで盛んになっている「ハロウィン」とは違いますので念のため。

今月の聖句は、「同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして」（フィリピの信徒への手紙 2章 2節）ですが、この聖句の後には、こんな言葉が続いています。「互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。」 様々な人の動きに関心を持って、身近に感じることを。心を合わせることを。今どきの言葉で言えば、「共感する」ことでしょうか。

収穫感謝祭では、神さまからいただいたたくさんの実りや豊かさに感謝する時を持つとしています。カレーパーティなどを通して、自分の満足（満腹？）だけでなく、友だちや先生、家族とともに実りや豊かさを分かち合うこと（他人のことにも注意を払う）こそ、大切ではないでしょうか。みんなで1つのナベのカレーを分け合って食べることの楽しさとおいしさは格別です。そして野菜や果物、動物の肉などの「いのちをもらっている」という感謝の気持ちを、ご家庭でも大切にしてもらいたいと願っています。



2019年度の年主題：ことばに満たされて～ひびきあう～

| | |
|--------|--|
| 11月の主題 | 11月のねがい |
| 共感する | <ul style="list-style-type: none"> 秋の実りの豊かさや美しさにふれ、神様に感謝する 友だちとアイディアを出し合ったり、イメージを共有しながら遊びこむようになる 様々な人の動きに関心を持ち、身近に感じる 好きな絵本やお話が伝わり、イメージが広がり友だちと共感しながら過ごす |
| 聖句 | 同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして（フィリピの信徒への手紙 2章2節） |

11月の予定

マークの説明…T=体操

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------------|----------------------------|--|------------------------------------|-------------|--------------------|------------|
| | | | | | 1 お店屋さんごっこ ④ | 2 |
| | | 3 祝 | 4 振替休日 | 5 T年長 | 6 T年中・年少 | 7 収穫感謝祭 |
| 10 高橋コミセン ワンダ・フェスタ | 11 高橋こども園交流会 (年長・弁当) | 12 はぐくみ(要予約) T年長 牛乳パック・ アルミ缶回収 | 13 T年中・年少 松平高校交流会 (年長・弁当) | 14 保育参観① | 15 保育参観② | 16 |
| 17 | 18 保育参観③ 教育実習～29日 | 19 T年長 | 20 T年中・年少 | 21 | 22 アドベント1週 | 23 祝 |
| 個人懇談会 | | | | | | |
| 24 | 25 諸費用引落とし 誕生会 | 26 T年長 | 27 T年中・年少 | 28 | 29 アドベント2週 | 30 |
| 個人懇談会 | | | | | | |



